

マイコプラズマ肺炎

2015年47週の県全体の定点当たり報告数は、46週の0.67から増加し1.00となった。マイコプラズマ肺炎は、要因は不明だが周期的に流行し、秋から冬期に多いと報告されている²⁾。千葉県でも2012年に大きな流行があったこと、2015年1～47週に87例の報告があり、2014年1～52週に報告があった76例を超えたことから、2010年～2015年47週に報告された1,013例の発生状況をまとめた。

性別は、男性510例(50.3%)、女性503例(49.7%)であった。

年齢群別では、5～9歳425例(42.0%)、5歳未満278例(27.4%)、10～14歳210例(20.7%)が多い。

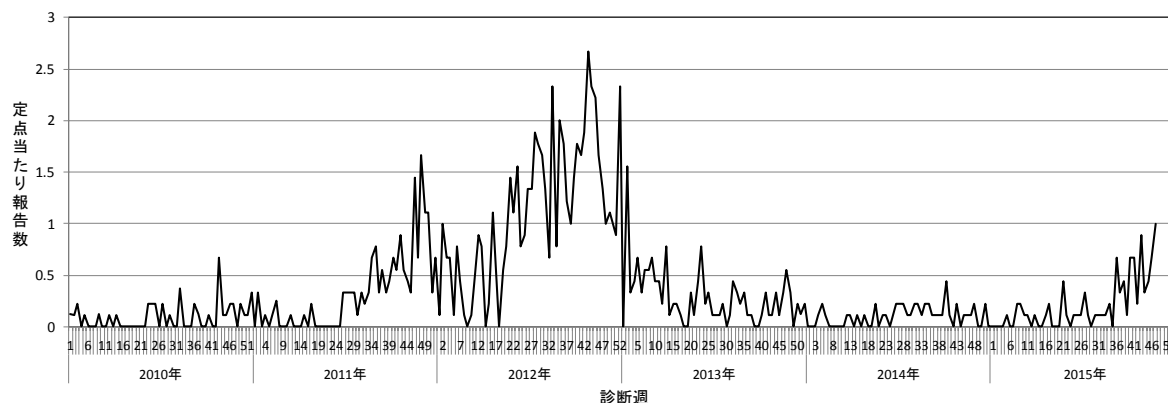
検査方法として報告されたのは、抗体検出966例(95.4%)、核酸検出(PCR・LAMP等)24例(2.4%)、抗原検出11例(1.1%)、記載なし6例(0.6%)、その他3例(0.3%)、電頭2例(0.2%)、塗抹検鏡1例(0.1%)であった。

参考

2) 国立感染症研究所 マイコプラズマ肺炎

URL:<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/647-disease-based/ma/mycoplasma-pneumonia/idsc/iasr-topic/2703-tpc392-j.html>

2010年～2015年47週千葉県のマイコプラズマ肺炎定点当たり報告数



2010年～2015年47週千葉県のマイコプラズマ肺炎年別・性別・年齢群別報告数

	2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		合計		
	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	
性別	男性	22	51.2	89	57.8	255	49.2	70	51.9	32	42.1	42	48.3	510	50.3
	女性	21	48.8	65	42.2	263	50.8	65	48.1	44	57.9	45	51.7	503	49.7
年齢群	5歳未満	12	27.9	37	24.0	140	27.0	43	31.9	24	31.6	22	25.3	278	27.4
	5～9歳	15	34.9	78	50.6	223	43.1	59	43.7	22	28.9	28	32.2	425	42.0
	10～14歳	13	30.2	26	16.9	101	19.5	25	18.5	21	27.6	24	27.6	210	20.7
	15～19歳	0	0.0	4	2.6	20	3.9	3	2.2	4	5.3	7	8.0	38	3.8
	20代	0	0.0	3	1.9	10	1.9	1	0.7	4	5.3	2	2.3	20	2.0
	30代	0	0.0	0	0.0	8	1.5	1	0.7	1	1.3	0	0.0	10	1.0
	40代	2	4.7	5	3.2	9	1.7	1	0.7	0	0.0	3	3.4	20	2.0
	50代	0	0.0	0	0.0	5	1.0	2	1.5	0	0.0	0	0.0	7	0.7
	60代	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	70代	1	2.3	1	0.6	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	1.1	4	0.4
	80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	43	100.0	154	100.0	518	100.0	135	100.0	76	100.0	87	100.0	1013	100.0	